



東京教区時報

きょうくニュース

第568号

2024年4月14日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇4月の代禱・信施奉献先

▽つきしまキッズデイ▽児童養護施設のため▽月島聖ルカ保育園のため▽神学校のため(21日)

◇東京教区リトリート 4月の黙想会

参加費無料、事前予約不要

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時:4月19日(金)19時~20時

場所:目白聖公会

ファシリテーター:植松功

【イメージを用いて祈る】

日時:4月25日(木)7:00~7:50

場所:神田キリスト教会

ファシリテーター:司祭 上田亜樹子

【み言葉に聴く】

日時:4月27日(土)10時~12時

場所:ナザレの家(旧ナザレ修道院)

ファシリテーター:司祭 成成鍾

主催:信仰と生活委員会 共育プロジェクト

▽神田キリスト教会 ランチタイムパイプオルガンコンサート

日時:4月17日(水)12時20分~50分

場所:神田キリスト教会

演奏:井川緋奈

入場無料

▽原発のない世界を求める Zoom Cafe

「いのちを考える」

~原発のある地域で暮らして~

日時:4月20日(土)14時~15時30分

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ

ここからまた歩きはじめよう

~いのちに仕え、となりびととなるために~

1. 神のみ声に耳を傾けよう

2. 人々の声に耳を傾けよう

3. 世界の声に耳を傾けよう

語り:川崎 祐子さん(鹿児島復活教会信徒)

主催:日本聖公会/正義と平和 原発問題プロジェクト

事前申し込みは不要。以下のURLよりZoomに直接お入りください。<https://onl.bz/UA3pSej>

▽東京聖三一教会 第29回ランチタイムコンサート ~弦楽で愉しむ春の息吹~

日時:4月24日(水)12時半~13時(12時開場)

場所:東京聖三一教会聖堂

演奏:弦楽四重奏(菅谷史・福田理貴・齋藤彩・薄井信介)

入場無料

今週・来週の予定

4月14日~27日

14(日)復活節第3主日

15(月)下町グループ牧師協議会

人権委員会

16(火)常置委員会

17(水)教役者レクイエム

19(金)共育プログラム・リトリート

21(日)復活節第4主日

拡大聖職会(Web)

25(木)聖職養成委員会(Web)

◆教役者レクイエム

*聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日 時：4月17日（水）10時30分

場 所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 荻原 充

▽司祭 落合 吉之助▽司祭 稲垣 陽一郎▽主教

ジョン マキム▽主教 上田 一良▽司祭 田井 正一

▽司祭 大藤 鎊三郎▽司祭 大木 弘行▽司祭 大野

敏之▽司祭 松原 喜七▽執事 八木 立三▽主教

大久保 直彦▽司祭 中島 修▽伝道師 織間 小太

郎▽司祭 木村 信一▽司祭 島田 忠雄▽主教 元

田 作之進▽司祭 山口 信太郎▽司祭 伊勢 恭哉

▽伝道師 ヘレン ボイド▽伝道師 安枝 武雄▽

司祭 早川 喜四郎▽主教 蒔田 誠▽伝道師 鈴木

繁子▽司祭 小林 彦五郎▽伝道師 齊藤 伊佐子

▽伝道師 後藤 房蔵



inter
National
Organ Day



国際オルガン・デー
世界の各会場で「楽器の王様」
パイプオルガンが鳴り響きます

The Royal College of Organists

すべて
入場無料、予約不要
出入り自由

お問い合わせ
senjuorgan@gmail.com

2024年4月20日（土）
TOKYO: 千住基督教会

13:30 ミニコンサート
13:45 オープン参加「オルガンマラソン」
15:00 「下町聖歌の会」A プロ
15:30 ミニコンサート & Tea
15:45 「下町聖歌の会」B プロ
16:15 オルガンマラソン
17:00 夕の礼拝

2024年1月1日 能登半島地震のための祈り

いつくしみ深い神よ、1月1日の能登半島地震により、世を去った人びとを、あなたのみ手のうちに抱いてください。愛する者を失い、悲しむ人びとに、あなたの慰めといやしがありますように。

いまこの地震の被害を受け、生きることの困難さに直面している人びとと共に祈ります。住まいを失った人、生活に必要なものを得られない状況にある人、病やけがを負った人、心身の不調を感じている人、弱い立場に置かれている人を、主が守り支えてくださいますように。救援のために働いている人を力づけ、必要な支えが届けられますように。わたしたちが心を合わせ、隣人としてのあゆみを起こしていくことができますように。

これらの祈りを、悩み苦しむ者の助け主、いのちの糧である、み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。アーメン